大腸癌（進行・再発）　　準1st Line

LV5FU(RPMI)+Bevacizumab療法

（　　）コース目

患者ＩＤ：　@PATIENTID

患者氏名　：　@PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(㎡)
$HEIGHT01_Doc	$WHEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与ｽｹｼﾞｭｰﾙ：　１コース　５６日

day 1 ― 8 ― 15 ― 22 ― 29 ― 36 ― 43 ― 50 （休薬）

投 与 基 準 ： class Ｂ

※ ベバシズマブ添付文書及び適性使用ガイドに準じて投与すること。
※ ショック、アナフィラキシー様症状、Infusion reaction発現に要注意。
※ 原則、埋め込み式ポート挿入後は１週間以上、腹部手術前後は６週間以上空けて投与すること。

《 使 用 薬 剤 》

ベバシズマブ（BEV）：（ベバシズマブ）　100mg/4mL、400mg/16mL
レボホリナート（ｌ-LV）：（レボホリナート）　25mg、100mg/V
フルオロウラシル：フルオロウラシル注（250mg/5mL、1000mg/20mL）

投与量：

薬剤	標準投与量	計算値(mg)	投与量(mg)	施行日（day）
ベバシズマブ	5　mg/kg	#VALUE!		1･15･29･43
レボホリナート	250　mg/㎡	#VALUE!		1･8･15･22･29･36
ﾌﾙｵﾛｳﾗｼﾙ(急速)	500　mg/㎡	#VALUE!		1･8･15･22･29･36

<< タイムスケジュール >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

				ﾒｲﾝ	側管	
day 1	1月1日	（金）	0:00	①		生理食塩液 50mL ＋ グラニセトロン 1A ＋デキサート 6.6mg 15分で点滴静注
day 15	1月15日	（金）	0:15	②		生理食塩液 100mL ＋ ベバシズマブ　mg 90 分投与　0.00 mL （初回は90分、２回目以降は60分・30分に変更可）
day 29	1月29日	（金）	1:45		③	ソリタ Ｔ３号 500mL ＋ **レボホリナート注**　mg 側管から２時間で点滴静注（開始１時間後に④投与）
			2:45	④		生理食塩液 40mL ＋ **フルオロウラシル注**　mg ③を開始して１時間後に　0.00 mL 15分以内で急速静注
			3:45	⑤		生理食塩液 50mL フラッシュ
day 8	1月8日	（金）	0:00	①		生理食塩液 50mL ＋ グラニセトロン 1A 15分で点滴静注
day 22	1月22日	（金）	0:15	②		ソリタ Ｔ３号 500mL ＋ **レボホリナート注**　mg ２時間点滴静注（開始１時間後に③投与）
day 36	2月5日	（金）	1:15	③		生理食塩液 40mL ＋ **フルオロウラシル注**　mg ②を開始して１時間後に　0.00 mL 15分以内で急速静注
			2:15	④		生理食塩液 50mL フラッシュ
day 43	2月12日	（金）	0:00	①		生理食塩液 50mL 15分で点滴静注
			0:15	②		生理食塩液 100mL ＋ ベバシズマブ　mg 90 分投与　0.00 mL （初回は90分、２回目以降は60分・30分に変更可）
			1:45	③		生理食塩液 50mL フラッシュ

REFERENCE

Fairooz, F. Kabbinavar, Joseph Schulz, Michael McCleod, et al: Addition of bevacizumab to bolus fluorouracil and leucovorin in first-line metastatic colorectal cancer: result of a randomized phaze II trial.
J Clin Oncol 23：3697-3705, 2005

第7回プロトコール審査委員会承認：2009年4月30日　更新：2016年12月12日